

問16 自由記述欄

市政に関するご意見やご感想（96件） ※自由記述欄への回答は希望者のみとさせていただきます。

番号	年代	性別	ご意見・ご感想	担当課	回答
1	30代	女性	現在子どもが小学校に通っていて、何かあったときに見ていただける場所があるというのは本当に助かっています。ありがとうございます。	子ども支援課	
2	60代	女性	あびっこクラブがあることで学童保育に行かない方もというより、費用の点で考えている方もいると聞きました。	子ども支援課	
3	30代	女性	あびっこは子供が楽しんで利用させて頂いています。学校から頂くお手紙に子供達の様子が載っているのですがそれが見にくく残念。(印刷の問題かな) プライバシーなどの問題もあり中々難しいとは思いますが、子供の顔にはスタンプしてブログなどで様子を発信したりするともっと多くの人に分かりやすくなるのかなと思いました。	子ども支援課	
4	40代	女性	学童保育料高いと思います。都内はもっと低額です。あびっこも以前の料金に戻していただきたいです。施設も古く施設の広さも狭いと感じます。是非改善していただきたいです。	子ども支援課	
5	40代	女性	・子供がたまに利用している四小のあびっ子で、「怖い先生がいる」そうで行くのを嫌がる場合があります。 ・親の急な用事や休暇期間中など、子供を見てもらえる場所があるのは大変有難く思っています。このような場所があるのも子育てし易さに繋がっています。	子ども支援課	
6	30代	男性	いつも利用させて頂いています。特に不満などなく今後も宜しくお願いします。	子ども支援課	
7	70代	男性	あびっこクラブ調べて見ます。	子ども支援課	
8	40代	女性	コロナが収まり経済も回るようになり、子供たちが普通に生活できるようになったら少し値上げしても仕方ないと思う。あびっ子は、年に数回利用の子と、週に数回利用している家庭では利用料金の考え方が違うと思うので分けてもいい。現在コロナ渦で室内で過ごす事が多いため、あびっ子では時間で決めるのではなく、校庭が空いている時間は積極的に外で遊べるようにしてもらえると子供たちは楽しいし健康的だと思う。	子ども支援課	

9	40代	女性	待機児童0をうたっており、入り口としては安心なのですが、小学校になると施設の狭さ、設備の少なさがグッと際立つように感じます。その為、最初だけ優しい顔で迎え入れられあとは放置されていくような感覚になったことは否定できません。公共の施設も子供が満足できるとは言いがたいと感じます。かといって、自然いっぱい遊べる場所が充実しているとも思えず我孫子市での子育て(特に小学校以降は)しにくいなと思っております。	子ども支援課	
10	30代	女性	アンケートが小学生の子供がいる人のみを対象なのか分かりにくい。回答欄に該当する子供がないという箇所が必要だと思う。子育てしやすい街をにかけている割に具体的な政策がわかりにくい。コロナによりさらなる少子化が深刻化する中で若い世代を多く獲得することが税収を支える上で必須だと思う。若い世代が移り住みたくするような具体的な子育て政策が必要。	子ども支援課	
11	40代	女性	このご時世、換気が気になるので、部屋を増やして欲しいです。	子ども支援課	
12	40代	女性	学童利用料の他に、各学童でおやつ代もあるので支払う金額は利用料プラスおやつ。先生の負担を考えると、おやつ必要あるのかなと。市連協、役員になるから集まりに参加するだけで必要性が不明。	子ども支援課	
13	80代	男性	ボランティアはじめ協力者に対して感謝しています。	子ども支援課	
14	40代	男性	子供がいれば実感が持てるのかも知れませんが現状として未婚の為現実味がございません。ですのでそうした観点からのお答えになり参考にならないかも知れませんが宜しくお願い致します。	子ども支援課	
15	70代	男性	あびっこクラブは名称が自己満足型で「手賀沼クラブ」の方が親しみやすいと提言したい。	子ども支援課	
16	40代	男性	あびっ子クラブは、良い事業ですが、友だちがいないと、なかなか行きたがらないようです。楽しんで通ってもらえたら良いと思います。	子ども支援課	
17	40代	女性	根戸小学童利用経験ありの者です。要望は部屋が狭い、低学年向けすぎる、役員業務が多い。金額上げて対応しても不満ありません。あびっこの要望は長期休み限定で一日中なかしら沢山やってほしい。学童でもあびっこでも静かな場所で勉強出来る場所があれば…	子ども支援課	
18	40代	女性	場所によるかもしれませんが、布佐小学校のあびっ子はひどいです。放課後の安全な遊び場ではありますが、子供の出入りも子供任せだし、何の為にスタッフかわかりません。利用者がすごく少ないのに何もしない複数のスタッフ。子供も毎年登録はしていますが、どうしてもの場合を除き行きたくありません。講師の先生もあまり来ないし遊びの提供もしてくれない。見守りスタッフ1名で体育館自由解放のほうがまだましです。	子ども支援課	申し訳ございませんが、あびっ子クラブは、子どもが自由に来て自由に帰る居場所として運営しています。出入り（入退室管理）は子ども自身で行うようにしていますので、ご理解をお願いします。現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、講師等サポーターの活動を中止しています。満足な遊びの提供ができず、申し訳ございません。スタッフには感染対策を講じながら、遊びの提供ができるように指導していきます。

19	70代	男性	学校との連携を密にし、ベクトルをきちんと合わせることで、学童の成長に繋げていくことが必要。	子ども支援課	
20	50代	男性	今後人口が減っていきますので、いかに子育てが楽か負担が少ないかで、子育て世代を取り込むことができるかが決まると思います。医療費などの予算からもっと子育て支援にあてることはできないでしょうか？	子ども支援課	今後の人口推移等を注視しながら限られた財源の中で最大限の子育て支援施策を実施するよう努めます。
21	20代	女性	学童とあびっこクラブの違いがわからない。我孫子市民のどのぐらいが知っているのか。活動内容や目的がもっとわかりやすくみんなの目に見える範囲で提示されれば利用者は増えるだろう。地域新聞など新聞をとっていない人でも読める媒体でもっと活動を知らせてみてはどうか。	子ども支援課	学童保育室は就労等により家庭保育が難しい保護者に代わって子ども達をお預かりする施設です。一方、あびっこクラブは子ども達に様々な経験・体験を提供する「遊びの場」です。活動内容については、お便りの作成のほか、市のホームページ等でお知らせしておりますが、更に認知度が上がるよう、様々な媒体での周知に努めます。
22	60代	女性	あびっこくらぶがなぜできたのか、大人が責任もってみってくれるのか、学童は経費が発生していたが、あびっこくらぶは年額で登録性、自由参加。スタッフの一元化があるようだが、学童との切り分けはなくていいのか。	子ども支援課	我孫子市では、児童館がなく、子どもの遊び場が十分でない状況でした。また、昔に比べると地域コミュニティが希薄化し、地域で子どもを見守る機会が減ってきたため、安全安心な子どもの居場所づくり事業としてあびっこクラブを立ち上げました。 あびっこクラブは、学童保育を利用している子どもを含め、登録すれば、誰でも自由に利用できる施設です。そのため、スタッフの行き来や放課後の両施設の連携、共有を図ることができるので、切り分けは考えていません。
23	40代	女性	ボール遊びはダメ、様々なダメが多く、安全に子供達が遊べる、居られる場所が少ないかと思います。ケンカしても対話をしながらお互いが成長している子供達が生き生きとした状態で居られる、安全安心な居場所の確保は必要かと思う。家族以外の大人との関わりも重要。我が家は子供達は施設利用の年齢は過ぎましたが、それは親にとっても安心して働ける事に繋がるのではないか。子供達と関わる成人にとっても学ぶ事は多いと思う。	子ども支援課	子ども達の活動する場所によっては、様々な活動条件があり子ども達が不便に感じることもあるかと思います。学童保育室やあびっこクラブでは、集団生活や安全を確保するためのルールは設けておりますが、出来る限り子どもたち同士が生き生きして過ごせるよう努めます。 また、あびっこクラブではサポーターの方々との交流もありますので、異年齢交流が活発に行える場所でもあります。子ども達だけでなく、スタッフを含めた大人たちも成長できる場となるよう努めます。

24	40代	女性	<p>役員を引き受けなければならず、学童利用者が年々減っています。少ない人数では子供同士の遊びやコミュニケーションの幅も限られてしまいます。役員や父母会等の負担を減らし、学童利用者が各学年在籍するように配慮頂きたいと思います。また長期休暇中の開室時間も7時半からで無料にしていたけると助かります。</p>	子ども支援課	<p>市連協役員や父母会が設立された経緯として、学童保育は設立当初、父母会によって運営されていました。その後、父母会や市連協の強い要望により平成8年から市が運営主体となった経緯があります。市と市連協等の関係として、子どもたちのより良い学童保育を運営するため市と市連協等で協議することは可能ですが、団体の活動自体を左右する権限は市にはありませんので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>また、長期休暇期間中の開室時間につきましては、これまでも幾度と保護者と協議してきました。その結果が延長保育を活用しての現在の手法・時間帯となっています。今後も保護者と継続的に協議し、開室時間の延長についてのニーズを確認していきます。現時点では、7時30分開室かつ無料にすることは考えていません。</p>
25	40代	女性	<p>昨年まであびっ子に登録していたが、子供が面白くないからと嫌がり、コロナの事もありこちらに行く事を勧めず、一度も利用しなかった。あびっ子があると親としては安心なので、今年も登録するか迷いましたが利用しなそうなのでやめました。毎日利用する方には1000円は安すぎるが、とりあえず登録しておこうという方には、1000円以上は出せない。難しいところですね。</p>	子ども支援課	
26	50代	女性	<p>子供のいる親たちは共働きでも医療費がタダだったりする。お金があるんだからもっとお金をとった方がいい</p>	子ども支援課	
27	30代	女性	<p>あびっ子を利用していますが、コーディネーターさん含め、とても親切で安心して預けることができます。</p>	子ども支援課	
28	30代	女性	<p>とても満足しています。あびっこを利用していますが、スタッフの方々の安全面への配慮が素晴らしいです。年間のお金ではなく、毎月の利用回数かける1日の値段でも良いと思います。(例えば一回利用が200円かける月に10回利用=2000円)</p>	子ども支援課	
29	40代	女性	<p>学童保育のスタッフにちゃんと適切な給料が払われているか心配。我孫子市は子育て支援施設も含め安価で良いサービスを受けられるが、その分スタッフに皺寄せがでていないのではないかとも思う。個人的に子育て支援施設のスタッフは低賃金、責任重労働であると思った。</p>	子ども支援課	
30	50代	女性	<p>あびっこは子供が小学生の時に利用しました。働いてない私でも子供を預けることができ非常に良かったです。パートなどで短時間労働など、学童に入れない人のための受け皿として非常にいいシステムです。学童との差別化をしっかりと、両方が子供と親にとって使いやすいものであればいいと思っています。</p>	子ども支援課	

31	40代	女性	あびっこクラブに娘が利用していましたが、大変お世話になりました。とても親身になって察してくれたスタッフの先生には感謝しております。	子ども支援課	
32	30代	女性	子供はまだ未就学児ですが、現在フルタイムで仕事をしているので小学校入学とともに働き方を変えないといけないのではないかと不安があります。保育園から帰宅したあとも家族団欒の時間は限られています。子供達に生活力をつけることをお手伝いいただけるととても助かります。	子ども支援課	
33	40代	男性	学童とあびっこの事業目的の違いは分かりますが、仲良くなった友達は学童だから遊べない、という学童に行っていない子供の話を聞くと少しかわいそうな気がします。働く親にとって学童は不可欠な存在です。しかし、子供同士が放課後安心して過ごせる場所が少ない今、親の就労に関係なく、家や学校以外の子供同士のコミュニケーションの場として学童が拡充できないか検討してほしい。定員等様々な問題があると思いますが。	子ども支援課	あびっ子クラブは、学童保育を利用しているいないに関わらず、登録していただければ誰でも利用することができる施設になります。学童に通っている子が学童をお休みして、学童に入室していない子と一緒にあびっ子クラブで遊ぶことも可能です。あびっ子クラブは、親の就労に関係なく、子ども同士のコミュニケーションの場としての活用が可能です。
34	40代	女性	先日の台風で、あびっこが急遽閉室となりました。下校時刻が早まったことにより、保護者の帰宅が間に合わない児童も多くいたことと思います。利用料を考えると我儘は言えないのかもしれませんが、こういった状況でこそ、児童の居場所として開室してほしいと思いました。	子ども支援課	
35	40代	女性	あびっ子クラブについて。指導スタッフの方々のあたたかな見守りの中で、広い校庭で体を動かしたり、室内ゲーム、チャレンジタイムがあったりと、満足しています。利用者として低料金はありがたいことですが、現行の予算枠での運営は、限界なのではないでしょうか？施設の充実（増室、安全・衛生対策）や、スタッフの待遇改善（増員、時給アップ、研修など）のための値上げは、妥当だと思います。	子ども支援課	費用対効果や子どもの満足度等様々な角度から、あびっ子クラブの運営が妥当であるかを検討していきます。
36	40代	女性	子どもがあびっこを利用させていただいています。安全・安心な環境で見守ってくださるので大変感謝しています。工作のイベントに時折参加し、作ったものを持って帰ることができることとしばらくとてもうれしそうにしているので、それもありがたいなと思っています。	子ども支援課	
37	60代	女性	このアンケートで、年間にかかる費用の多さに驚きました。子供達が、安全で、安心して過ごせる場所が、少なくなってきたように感じます。そして、同年代だけでなく、様々な年代の子供達が、協力したり楽しめたり出来る、イベントや場所があるといいと思います。コロナ禍の今現在では、難しいと思いますが、思いやりを育てるためにも、是非そのような機会を作って頂けたらと思っています。	子ども支援課	

38	50代	男性	どちらかというと、少子高齢化への抜本的対策を求めたい。今の子供たちへの対応も大事だが、少子化対策にはならず、高齢者とのアンバランスな状態はますます続く事となる。市としてこれで良いのかどうかを、真摯に考えてもらいたい。勿論既存の対策に対する意見を求めているので、論点は違うのは理解しているが、少子化対策も並行して行っていない感じがするので、意見として述べさせていただいた。	子ども支援課	
39	60代	女性	県外で子供を学童保育に通わせた経験のある者としては我孫子市の教育をもっと知らなければならぬと痛感しました。仕事を持つ親にとって学童保育は安心して子供を預けられる場所ですので関係する方々には頑張っ欲しいと思います。	子ども支援課	
40	40代	女性	学童及びあびっ子クラブには大変お世話になりました。ありがとうございました。先生方のご負担考えると登録料・利用料は値上げしてもよいのでは、と個人的には思っています。	子ども支援課	
41	50代	男性	学童保育を利用していた時に思っていたことですが、難しいと思いますが、朝の利用時間を早めて欲しかったです。たまたま、職場が近かったので間に合いましたが、もう少し早くして欲しかったです。今は、改善されているかも知れませんが、時間がない時には、一人で待ってもらうこともありました。	子ども支援課	番号24の回答をご参照ください。
42	40代	女性	あびっ子クラブを利用しています。下の子もいるので、用事がある時などに利用できればと思い、登録料も非常に安いので登録しました。あびっ子クラブで体験出来る遊びがとても楽しいそうで、用事関係なく利用しています。これからも続けて行ってほしいです。	子ども支援課	
43	70代	男性	学童保育やあびっこクラブは保護者がとても助かるものです。同時に、子ども同士の交流が自然に図られるので、一挙両得の面があって大人にも子どもにも望ましいものです。これからも維持存続をしてもらいたいと思います。	子ども支援課	
44	40代	女性	学童とあびっこクラブの違いや活動内容を広報にのせてほしい。小学校入学前に検討したい。(まだ2歳と4歳)	子ども支援課	

45	30代	女性	学童保育もあびっこクラブもどちらも利用させていただいております。学童のスタッフの方は子供の名前を全然覚えておらず、他の子を連れてこられたことが何度もあります。また、毎日たくさんお菓子をあげすぎではないかと思えます。おやつを減らして保育料を下げていただきたいです。あびっこクラブは色々な製作物が作れたり、たくさん交流の場があり、とても有意義な時間を過ごせているようです。	子ども支援課	この度は、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありません。学童のスタッフについては、「まずは子どもの顔と名前を覚えること」を伝えておりますが、年度当初やマスクの着用、利用頻度等によっては間違えてしまうこともありますので、再度スタッフ全体へ周知します。 また、おやつについては父母会会計となっておりますので、父母会でご検討のうえ決定していただければ、おやつや金額等のご対応は可能かと思えます。
46	30代	女性	あびっこクラブ、一年生の頃利用していました。クラブが楽しくて毎回大喜びでした！！二年になり、習い事が増えて通えなくなってしまいました。放課後に遊べる貴重な場だと思います。	子ども支援課	
47	40代	女性	学童保育ではとてもお世話になってます。スタッフさんも皆さん話やすく親身になってくださるので、相談もしやすいです。安心してお願いできます。一方、学童父母会役員の負担は大きく感じます。学校役員と兼務している方も多く、仕事を休んでの対応など、本末転倒に感じることもしばしばです。	子ども支援課	
48	30代	女性	学童保育室には大変お世話になってます。子どもも学童が楽しいそうです。手芸なや折り紙で様々な作品を作ってきたり、スタッフの方々が工夫してくれているのがわかります。	子ども支援課	
49	30代	女性	現在年長の子供がいます。今回初めてあびっ子クラブの存在を知りました。働いていないし、さらに未就学児の下の子もいるので、そういう制度があれば、利用したいです。ただ、学童保育室との違いや毎日どれくらい時間まで利用していいのかなど全く分かりません。小学生はもちろん、年長児(入学を見据えて)にも分かりやすく周知していただけるといいなと思えます。	子ども支援課	学童保育室とあびっ子クラブの違いについては、番号21番をご覧ください。 あびっ子クラブは放課後から17時まで（11月～1月までは16時30分まで）開室しており、ご登録いただければいつでも利用できます。詳細については、就学時健診時にしおりを配布しておりますので、そちらをご覧ください。（市のホームページにも掲載してあります。）
50	40代	女性	利用料が妥当かどうかは、（1）自分の世帯の利用ニーズ、希望、支払い能力の関係で回答するか、（2）多様な有子世帯の状況に配慮して回答すべきか、（3）市の財政事情を考慮して回答すべきか、質問の趣旨がわかりにくかったです。（2）や（3）だとすると、現状の課題について情報がないと判断が難しいです。当事者以外による（1）の回答が金額設定に影響をもつとしたら、それも腑に落ちません。	子ども支援課	
51	40代	女性	19時までではなく、20時までにして欲しい。	子ども支援課	学童保育室の運営については、保護者と協議しながら決定していますが、現時点では、延長を希望する学童保育室はありません。19時以降のニーズを求める学童保育室がある場合は、民営化も含め検討することは可能です。

52	40代	男性	子どもがまだ保育園のため、具体的な回答ができません。	子ども支援課	
53	40代	女性	あびっこクラブは本当に本当にありがたい制度です。就労時、兄弟の予定などちょっとしたことで自宅にまだひとりでおいておけない年齢のため非常に助かります。値上げをしても是非残して欲しい制度です。	子ども支援課	
54	80代	男性	当方の子供は既に大人になっており、自分の子供がお世話になることはありませんが、学童保育室やあびっこクラブの活動目的は意味あることと思います。特に両親が共に働いている家庭にとっては重要だと思います。子供は国の宝故。	子ども支援課	
55	30代	男性	何が違うんですか？学童とあびっこ？ややこしくてよくわかりません。私は品川区に務めてますが、スマイルスクールという1択しかありません。	子ども支援課	品川区のスマイルスクールは、どちらかと言うとあびっこクラブに近い全児童対策事業です。国の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、それぞれの市区町村にあった事業を展開しています。違いにつきましては、番号21番をご覧ください。
56	30代	女性	あびっこは利用させたがつまらないと本人の意見強く、また、迎えに行くことがあったがスタッフは挨拶もなくどうかと思った。	子ども支援課	
57	40代	女性	東葛地区は月額だと少し高いが、それはおやつ代も入っている。我孫子はおやつ代入れたらもっと高いので高いと思う。隣の茨城県取手市は5000円と安い。土曜日に19時まで預かってもらえるのはとても助かっている。配食もありがたい。スタッフはピンキリで微妙な人が多い印象だが、とてもよくみているなど感じるスタッフもいる。	子ども支援課	
58	30代	男性	学童の延長で1日の日の朝の始まり時間が遅い。前に利用していたが7時半と通常より15分しか早くない。柏は7時から預かってくれる。	子ども支援課	
59	40代	女性	学童を3年前まで利用しておりました。先生方にはよく対応していたいただきました。改善点をあげるとすれば、利用人数に対して施設が狭く過密と感じたこと。電車遅延が成田線利用者だけ優遇されるのは保護者に不公平感を与えるのでやめてほしいです。	子ども支援課	
60	80代	女性	規則や「目標」の類に縛られずに子どもがのびのび成長できる場を提供してほしい。	子ども支援課	
61	70代	男性	他市町村に比べて、経済資源の豊富でない当市において、各種事業を展開するのはかなりきついただろうと推察しております。にも拘らず、普段の弛まぬ活動に感謝しております。	子ども支援課	
62	50代	男性	学童保育室の利用料は各家庭の事情に合わせて設定した方がいいと思う。定員に対して余裕を持つことや、指導員の先生の待遇にも気を配って引き続き、子育て世代が安心して我孫子に住めるように事業を進めて下さい。	子ども支援課	
63	30代	男性	今回のテーマであれば、子どもがいないなどの選択肢を設けてほしい。	子ども支援課	

64	30代	男性	我が家はまだ未就学児ですが、今後、学童保育の利用を考えているので子供が安心して過ごせる環境造りに引き続き期待しております。	子ども支援課	引き続き、より良い学童保育室の運営に努めます。
65	40代	男性	個性を大事にすることも必要だが、それを錦の御旗としてなんでも許されるという風潮は間違いだと思う。	子ども支援課	
66	40代	男性	学童保育のユーザーです。スタッフは限られた予算と人員で、良くやってくれていると考える。ただ圧倒的に、ヒト・モノ・カネ、全てが足りず、サービレベルとしては残念。納税負担の大きい子育て世代が頼りとする重要なインフラなので、ここに行政としてはしっかり投資してもらいたい。逆に、高齢者・シニア世代向けは余計な予算が散見され、削除すべきと考える。国政と同じく、シルバー民主主義に未来はない。	子ども支援課	学童保育のスタッフに労いのお言葉をいただき、ありがとうございます。全国的に学童保育のスタッフが不足している状況です。また施設の維持等にも多額の費用がかかります。限られた予算の中で、引き続き利用者が満足できるように努めていきます。
				企画課	あらゆる世代の方が住みやすいまちをめざしつつ、「子育てしやすいまち」を掲げて「若い世代の移住・定住」を1つの柱としてまちづくりを進めています。事業を見直し、効率的・効果的に事業の選択と予算の配分をしながら、持続可能なまちづくりを進めていきます。
67	40代	女性	学童は働いている時間預かってほしいので、その間に学校の宿題が終えられるならば親の負担が減る(帰宅後遅い時間になってから宿題をみてあげるのは難しい)と思う。あびっこクラブは体験ができる場(茶道や将棋等)に限定し業務を縮小、学童の人員を増強すればよいと思う。また、学校内の図書室スペースを広げて図書を増やし、19時程度まで利用できるようにしては。	子ども支援課 教育委員会総務課	
68	50代	女性	小学生高学年、中学生も対象に考えて欲しい。	子ども支援課 指導課	
69	30代	女性	「小1の壁」と呼ばれていますが、保育園までの生活と就学後の生活の変化が大きいため、保護者は働き方を含めた大きな変更と対応を余儀なくされています。就学前に、学童保育等を含めた就学後の生活の見通しが立つだけでも負担は減ると思いますが、就学前の情報提供はどの程度行っているのでしょうか？また、学童保育の申込や内諾など、就学前に手続きを進めて生活の目処を立てておくことは今後可能になるのでしょうか？	子ども支援課	子ども支援課では、市内の保育園や幼稚園、認定こども園などに卒園を迎える年長さんへ学童保育の案内をお渡ししております。また、時期をみて市の広報やホームページでもお知らせしておりますのでご確認ください。
				学校教育課	教育委員会では、10月から11月にかけて各小学校を会場として、次年度に小学校に入学するお子さんを対象に「就学時健診」として健康診断や発達検査を行っています。また、検診中の時間を利用して、小学校主催で保護者を対象とした入学説明会を実施し、小学校の学習や生活、持ち物等について説明し、質問も受け付けています。 学童保育室やあびっこクラブの利用についても、担当よりこの場で説明します。令和4年4月1日からの入室申請は、令和3年11月16日～12月15日に受付を行い、入室の決定は令和4年2月初旬頃お知らせする予定です。申請に必要な書類等は、市HP「学童保育室・あびっこクラブ」をご覧ください。

70	50代	男性	我孫子市は待機児童ゼロを続けており、子育て世代にとっては、住みやすいまちと思います。然し、人口が増加している流山市等に比べると、アピールが不足していると思います。我孫子市の将来のためにも、子育て世代へのアピールの更なる強化を図り、人口の減少傾向を増加傾向に転じて欲しいと切に願います。	子ども支援課 秘書広報課	
71	30代	女性	来年度から第四小学校の学童保育に子を入れる予定だが、人数に対して部屋が狭いような気がしている。そもそも四小の面積に対して児童が多すぎる。隣の並木小学校の人数減少等もあるため、通学区域の再考が必要ではないか。(我孫子4丁目等を並木小学校の学区にする等)	子ども支援課 学校教育課	
72	70代	男性	狭小な道路が多い我孫子市、時間を限定して通学路の交通規制を真剣に検討してほしい。管轄が警察である等の逃げ口上はなしにして頂きたい。	学校教育課	登下校時の時間を限定して交通規制をかけることは、子ども達にとっても現状より安全に登下校ができると思います。一方、その場所で生活する地域の方々にとっては、生活道路として利用しづらくなるため、負担が増えてしまうことが予想されます。このような状況を踏まえて、スクールゾーンの認定や交通規制を警察が行っていることから、市はみなさまからの危険な通学路についての情報を、学校と教育委員会で場所や状況の確認を行い、あらためて早急な交通規制を強く要望していきます。
73	70代	男性	「令和3年度第2回eモニターアンケート問12でのスクールゾーンの質問」に対して、「学校教育課」から「我孫子警察署で通行禁止違反取締をしている。通行禁止違反取締の強化と見守り活動の依頼をしていく。」というお答えを頂きました。ところが、未だに通勤や送迎の車が我が物顔で走っています。子供たちは車をよけて通学しています。死傷者が出ないと具体的な対策はとって頂けないということでしょうか。	学校教育課	警察に確認したところでは、今のところ全校では無いですが、スクールゾーン内の通行禁止違反指導取締を行ったと報告を受けております。ご意見の通学路がどの場所か不明なため、可能であれば、学校教育課へご連絡ください。
74	70代	男性	今年度の市の肺がん集団検診について、昨年（事前に葉書で連絡）までと申込方法が変更になった為、気がついた時には既に申込締切が過ぎ、受診出来ませんでした。広報等には変更内容が記載されていたようですが、健康診断を奨励する市として、高齢者にもっとわかりやすい、丁寧な対応が必要だったと思います。	健康づくり支援課	新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、受付人数を制限して実施することとしたため従来と申込方法を変更しております。市ホームページ・広報あびこを中心に丁寧な案内ができるよう努めてまいります。
75	50代	女性	いつもありがとうございます。コロナワクチンをたくさんの方に接種できるよう夜間や受けたい時には出来るとありがたいと思います。	健康づくり支援課	ご意見ありがとうございます。我孫子市では医療機関の協力を得て平日、休日問わず接種を実施しており、1回目の接種率も90%近くとなり多くの方が接種ができています。夜間に接種の予定はありませんが、今後多くの要望があった際には検討していきます。

76	40代	女性	湖北にある4号公園の崖下にいつも水がたまり池のようになっています。昔は、こんな事なかったようで、崖崩れの心配や害虫の発生に困ってます。落ち葉で排水溝が溢れる事も。枝の伐採等、木の整備等何か方法無いでしょうか…	公園緑地課	
77	30代	女性	一歳になる息子がいます。布佐地区に住んでいますが、小さい子供が遊べる遊具がある公園が少ないと感じます。最寄り新しい遊具がある公園は布佐駅南口西公園と南新木の南新木沖田公園ですが、両方とも徒歩では遠い距離です。せめて中間の南公園に新しい複合遊具をひとつ置いていただけたら助かります。今後、こちらの地区の子育て環境の充実を図る計画はありますでしょうか。	公園緑地課	布佐地区の子育て環境の充実としては、今年度、宮ノ森公園に設置してある老朽化した複合遊具や鉄棒、ブランコが新しく生まれ変わります。布佐南公園では、ブランコを更新していきます。
78	70代	男性	孫が、新一年生だが、コロナ禍で仕方がないとおもうが、行事や、学校遊具も使えないから、学校つまらないと。	指導課	
79	50代	女性	私の子供達も学童保育を利用していたが、学年が上がってくると、子供自身が、学童ではなく、自宅で過ごしたいと言うことが多く、高学年の利用者が減っていた現状がある。そういう子供達が自宅でのように過ごしているのか、そこで学力の差や、ゲームへの依存が大きくなっていないか、親の帰宅時間によっては、夕食がきちんと摂られているかなどきちんと把握することも、健全な子供達を育てる為には必要なのではと思います。	指導課	規則正しい生活と健康については、小学校や中学校の保健体育や家庭科、道徳などで学習します。実際に自分自身の生活リズムや衣食住について、また健康状態などを見つめ、自分自身で生活をコントロールしていく大切さを学んでいます。今後も、引き続き指導していきます。
80	40代	女性	放課後は宿題に追われることなく伸び伸びと過ごせるようにしてほしい。残業の練習ですか？親子関係に悪影響です。色々研究結果もあるのでは。各教員、各学校の裁量に任せるのも大事だが、子どもにどう育て欲しいかという大枠の子ども観、教育観を根本的に見直してほしい。不登校がなぜ増えているのか、家庭のせいにはしている場合ではない。既成概念を外した学校教育の見直しを求めます。	指導課 教育研究所	学校教育においては、今後ますます予測困難な時代となる中で、社会の変化に向き合い未知なる課題を解決していくための「生きる力」の育成が大きな目標となっています。そのためには、学校での学習だけでなく、家庭や地域での学びや、個々の児童生徒の学びの習慣づくりが大切だといわれています。家庭学習については、学校での学習内容の定着をはかるものや、児童生徒の課題追求のための情報収集など、様々あると思います。具体的な内容や方法については、学校と家庭、児童生徒の実態に応じて調整していくことも必要かと思えます。 不登校については、その要因は様々であり、個々の児童生徒の実態に応じ、継続的に学校及び関係機関との連携を図りながら、支援をしていきます。

81	50代	女性	<p>・オンライン授業がやっと少しずつ始まっているようだが、国や県が動かなくても、自治体で独自に進められることもあったと思う。</p> <p>・リモートワークの影響で都心部から我孫子市への若い世代の転居が増えているようだが、この機会を逃さず、郊外の良さを活かした教育環境や体験を子供達ができるように配慮して、我孫子での生活を楽しんで定着してもらえよう願っています。</p>	指導課	<p>・我孫子市では、児童生徒への一人一台端末の整備が完了し、今後また感染症等の拡大により一斉登校が困難になる場合や学級・学年の閉鎖等に備えて、在宅でのリモート学習について段階的に取り組みを進めています。</p> <p>・我孫子市の良さを生かした学習については、現在我孫子市が実施している小中一貫教育のカリキュラムの中で、地域での体験的な活動を取り入れたふるさと学習「Abi-ふるさと」やキャリア教育「Abi-キャリア」を行っています。我孫子の地域や自然、歴史について学び、郷土愛を育むとともに、自身の生き方について見つめる学びを進めています。</p>
82	20代	女性	<p>信号のない横断歩道を渡ろうにも車が止まってくれない。自転車の交通マナーが悪く歩行者から見てヒヤリとすることが多い。歩きスマホをする人が多く、迷惑している。自分中心の人間が多く、日々困ることがある。今一度、交通ルールやマナーを徹底して教えるべき。</p>	市民安全課	
83	50代	男性	<p>シティア・アクアなどのマンション周辺など路上駐車（宅配便・コーポ）が目立ちます。苦情などはないのでしょうか？環境整備を進めて欲しいと思います。</p>	市民安全課	
84	40代	男性	<p>ワクチン接種も迅速に進めていただくなど、頑張ってくださいと思っています。基本的には評価しています。市への要望としては、ありとあらゆる情報の徹底的な開示をお願いしたいです。</p>	情報政策課	
85	80代	男性	<p>市政のDX戦略を公開して下さい</p>	情報政策課	<p>我孫子市のDXについては、基本的には国の示す「自治体DX推進計画」に則り推進していきます。その背景となる市の考え方や方向性などについては、我孫子市情報化推進基本方針の見直しを行っており、新たな方針が決まり次第、公表する予定です。</p>
86	60代	男性	<p>利用者（対象）ではないので、回答できず、お役に立たず、大変申し訳ありません。</p>	秘書広報課	
87	60代	男性	<p>今回のテーマに関し、年齢も登録しているのでアンケート対象にふさわしいのかソートをかけてほしい。</p>	秘書広報課	<p>今回のアンケートにつきましては、主に小学生のお子様がいる方を対象としていますが、それ以外の方にも広く情報をお伝えし、市の事業に関心を持っていただくために実施しました。今後も重要な施策についてのアンケートを実施していきますので、ご協力お願いいたします。</p>
88	80代	男性	<p>今回のテーマには、私は対象外だと思う。</p>	秘書広報課	
89	30代	男性	<p>小学生の子供がいる前提の質問が多く回答が難しかったです。</p>	秘書広報課	

90	40代	男性	児童数の減少は市に限った話では無いと思いますが、若い世代の人口流入策を検討されているのでしょうか？何も見えてこないです。	秘書広報課	これまでも若い世代の定住化に向けて、地下鉄メトロ車内ビジョンや渋谷スクランブル交差点の大型ビジョンなどで放映する市のPR動画やCMの制作、また、都心へのアクセスの良さと充実した子育て環境を盛り込んだラジオCM制作など、多様なメディアを活用したシティプロモーションに取り組んできました。コロナ禍において地方への住み替えが注目を集めている今、令和元年に制作した移住・定住PRリーフレット「住み替えあびこナビ」を改訂し、子育て世代の移住促進を図ります。また、県や都内で開催される移住・定住イベントなどでは市のPR動画放映や観光ガイド「ABIROAD」を配架し、そうした機会を捉えて多くの方の目に留まるよう取り組んでいます。近年転入が転出を上回る社会増の数は上昇傾向にあり、引き続き地道にシティプロモーションを行っていきます。
91	30代	女性	保育園の通常利用が16:30まででは正社員では働きにくい。そのような環境のまま小学校に上がるのは働く上で不安がある。	保育課	保育園等の利用は、保護者の方の必要な時間に合わせて2通りの申請をすることができます。(①短時間利用は8時30分から16時30分の間で最長8時間 ②標準時間利用は短時間を超える部分を含めた最長11時間) 市内の全ての園が平日7時から19時まで開園していますので、標準時間の11時間を超える時間は延長保育を行っています。さらに、そのうち5園については20時までの夜間延長保育を実施し、保護者の方のニーズに合わせた保育を提供しています。
92	60代	女性	最近、柏市の若いお母さんから、「土曜日(?)或いは日曜日(?)に開いている遊び場がこの辺は我孫子イトーヨーカ堂の2階だけだったので、よく利用して助かった」と聞きました。私は我孫子市は流石！頑張っているなあ～と感じました。土曜日だったか日曜日だったかは、忘れてしまいました。	保育課	子育て支援センター「にこにこ広場」は、妊娠期から就学前のお子さんとその保護者をご利用でき、季節の行事や、パパとお子さんが対象のイベントなど、家族で楽しめる活動の他、様々な講習会や、相談もできる施設となっています。通常は、月曜から土曜日(10時から16時)まで開館となっていますが、コロナ禍の現在は、曜日と時間帯で年齢区分を設け、市内在住者を対象として運営しています。

93	40代	女性	子ども向け施設の老朽化を心配しています。例えば、湖北台東小学校の一階の相談室がとてもカビ臭い。ヤング手賀沼が建物の老朽化で、小学校の中にあるのはおかしい。(学校に行きづらい子の為の施設とは思えない)ついでに、市役所の老朽化も気になります。今後、建て替えや改装の計画はあるのでしょうか？	教育委員会総務課	市内小中学校の学校施設の老朽化対策につきましては、令和元年度に策定した我孫子市学校施設個別施設計画に基づき整備を進めております。湖北台東小学校は令和10年度からの改修を予定しております。
				教育研究所	旧ヤング手賀沼建物については、ヤング手賀沼として使用する予定は無く、現在、関係部署で今後の活用方法について検討中であり、その結果に従い改装を行うこととなります。 また、ヤング手賀沼は今年度から小学校とけやきプラザの2か所で運営しており、子どもたちはどちらでも行けるようにしています。通級する子ども達は増えており、今後も通級する子どもたちの心の居場所となり、子どもたちが自信をつけ、自己決定を出来る場となるよう運営していきます。
				施設管理課	近々での市役所庁舎建て替え計画はありませんが、我孫子市役所庁舎整備計画（個別施設計画）に基づき、現在の市役所について必要な修繕等を行っていきます。
94	70代	男性	旧ヤング手賀沼の件。老朽化のために移動したようですが、跡施設の状況が見難い。近隣の公民館を良く利用していますが『ヤング手賀沼』をガラス越しに見て見苦しさをを感じる。運動靴・辞書・教科書・その他備品が散乱している。廃棄するなり、カーテンで目隠しするなりしてほしい。	教育研究所	
95	30代	女性	図書館の本の貸し借りは、機械を導入してはどうか。初期費用はかかるかもしれないが、人件費の削減につながる。	図書館	自動貸出機については、機械の購入費に加え、保守費用などの維持管理費が毎年必要になります。また、機械を使用するには、図書館にあるほぼすべての資料（本・CDなど）にICチップを入れて貸し出せるようにする必要があります。出入口付近にある持ち出し防止ゲートも貸出機にあわせたものにしなければならず、現在あるものは取替となります。 その他、貸出機の置き場所の確保、予約した本の受け取りカウンターなどに職員を配置する必要があることなどから、現状では自動貸出機の導入は難しいと考えます。そのため、図書館では当面、貸出は職員の手で確実におこなっていく方針です。
96	70代	男性	コロナ禍でフレイル予防の為布施・土谷津地区の畑周りをほとんど毎日散策しておりました。畑にズッキーニや茄子、オクラ、にんじん、小松菜などを大量に栽培しながら全く収穫せずに放置している畑がありました。収穫しなくても畑に何か栽培して居れば耕作者にはメリットがあるのでしょうか。税金が減免されるとか、補助金が支給されるとか……。補助金を出しているのであれば現地の立ち入り検査も必要だと思う。	農政課	ご連絡いただきありがとうございます。栽培をしながら、全く収穫をしないことで得られるメリットはないと考えています。確実なことは言えませんが、播種後に体調を崩され収穫ができなくなったことや何か理由があり収穫ができない場合も考えられますので、畑の場所を農政課までご連絡いただければ耕作者へ確認させていただきます。なお、税金等が免除されることはありません。よろしく願いいたします。